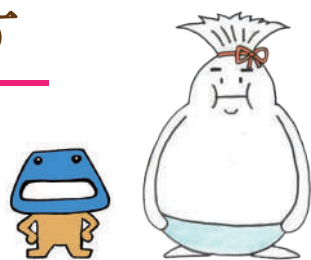


世田谷区はこんな2R事業を行っています

普及啓発スポット

エコプラザ用賀：粗大ごみとして出された品物のうち、まだ使用できる家具等を展示し、リユース品として希望者には有償（一部無償あり）で譲渡しています。

リサイクル千歳台：ごみ減量・リサイクルや環境に関する活動を行っている団体・グループの活動・発表の場として、ごみ減量・リサイクルや環境に関する講座・講習会やフリーマーケット、衣類のリユース会、資源の拠点回収等を行っています。



詳しくはこちら↑



詳しくはこちら↓



せたがやエコフレンドリーショップ

飲食店での小盛りメニューの提供や余った料理のテイクアウトなど、食品ロスの削減やプラスチックごみの削減に取り組んでいる世田谷区のお店を広く紹介しています。

フードドライブ

家庭で余っている食品等を持ち寄り、広く地域の福祉団体や施設等に提供する活動です。

-回収できる食品-

- ・未開封であること（包装や外装が破損していないこと）
- ・賞味期限（要明記。塩や砂糖は除く）まで2か月以上あること
- ・冷凍・冷蔵でないこと
- ・日本語表記の食品表示があること



詳しくはこちら↑



「世田谷区2R推進会議」は、こんな活動しています！

3Rの中でも、特に2R（リデュース、リユース）に力点を置き、若年層等、無関心層をターゲットに入れながら、従来型の手法にこだわらない柔軟な発想のごみ減量に関する普及啓発を展開しています。区民・大学・事業者・NPO・行政など、さまざまな立場の人（団体）が共通の認識のもと、連携・協力して主体的に取り組むゆるやかなネットワークの場として活動しています。

【世田谷区2R推進会議メンバー企業・団体】

東京農業大学、株式会社エフピコ、東神開発株式会社、株式会社東急ストア、サミット株式会社、株式会社ダイエー、グリーン購入ネットワーク（GPN）、生団連事務局、三菱ケミカル・クリンスイ株式会社、シナジーマディア株式会社、株式会社ドール、エコプラザ用賀・リサイクル千歳台（株）ジモティー、株式会社デニーズジャパン、ひとえの会環境グループ、NPO法人えこひろば、世田谷区



【編集・発行】
世田谷区2R推進会議 / 世田谷区
電話：03-6304-3253

未来のために、まずは「減らす・くり返す」 —2R（リデュース・リユース）生活を目指そう—



私たちの暮らしは、たくさんの「モノ」に支えられています。しかしその一方で、使われないまま捨てられてしまうモノや、大量のごみが地球環境に大きな負担をかけていることも事実です。気候変動や海洋汚染、資源の枯渇といった問題は、遠い世界の出来事ではなく、私たち一人ひとりの毎日の選択とつながっています。

そこで、今改めて注目したいのが2R（リデュース・リユース）という考え方です。

2R（リデュース・リユース）とは？

2Rとは、ごみを出す前の段階で、リデュース（Reduce）…「減らす」とリユース（Reuse）…「くり返し使う」の2つのアルファベットの頭文字“R”を取って「2R」と呼んでいます。よく知られている「3R（リデュース・リユース・リサイクル）」の中でも、実はこの2つは、リサイクルよりも前に取り組むことが大切だとされています。



なぜ「2R」が大切なの？

リサイクルだけでは足りない理由 ——

リサイクルは、集めて・運んで・分別して・加工する必要がある、その過程でエネルギーやコストがかかります。一方、2Rはそもそも物を買わずに、くり返し使うことで、ごみそのものを減らすことができます。いちばん環境にやさしいのは、「ごみを出さないこと」。それを実現するのが2Rです。未来のために、まずは「減らす・くり返す」2R（リデュース・リユース）はごみを出す前に私たち一人一人が暮らしの中で、できること。ちょっとした意識や行動がごみを減らす大きな力になります。

リデュース (Reduce) ってなに？

リデュース (Reduce) = ごみを「出さない」工夫をすること

リデュースとは、物を使い終わってから処理するのではなく、**そもそもごみを出さないようにすること**を意味します。私たちの身の回りには、使い捨ての容器や過剰な包装など、気づかぬうちにごみになってしまうものがたくさんあります。リデュースは、そうした「当たり前」を見直し、本当に必要なものだけを選ぶことから始まります。たとえば、長く使える商品を選ぶ、使い捨てを減らす、必要以上に買わないといった行動も立派なリデュースです。

モノをつくるには、多くの資源やエネルギーが使われています。そのため、**買う量そのものを減らすことが、環境への負荷を最も小さくできる方法**だといわれています。



Reduce (リデュース) ... 「ごみを減らす」



今日からはじめよう！リデュース行動13の習慣💡

食品ロス削減のためにできること

- ☐ 冷蔵庫や食品保存庫を整理する
- ☐ 買い過ぎない・作り過ぎない
- ☐ 野菜を無駄なく使う
- ☐ 残ってしまった料理をリメイクする
- ☐ 家や飲食店で料理を残さずに食べきる
- ☐ フードドライブをする

家庭の中で

- ☐ 生ごみを堆肥(コンポスト)にする

✓チェックリスト

買い物でできること

- ☐ マイバッグやマイボトルを持ち歩く
- ☐ 不要な割りばしやお手拭きなどをもらわない
- ☐ 量り売り商品や詰め替え容器に入った製品や簡易包装の製品を選ぶ
- ☐ 無駄な包装は断る
- ☐ 長く使える製品を買う
- ☐ 利用回数の少ないものは、レンタルやシェアリングシステムを利用する

リユース (Reuse) ってなに？

リユース (Reuse) = くり返し使うことで、モノの命をのばすこと

リユースとは、使い終わったものをすぐに捨てず、**同じ形のまま、もう一度使うこと**をいいます。壊れていなければ修理して使う、別の用途に工夫して使う、必要な人にゆずる・譲り合うこともリユースのひとつです。

モノは一度使って終わりではなく、**工夫次第で何度も役割を変えながら使う**ことができます。そうすることで、新しい物を作るための**資源やエネルギーを減らす**ことにつながります。リユースは、身近な行動で始めやすく、人と人とのつながりも生まれる、やさしい環境行動です。



Reuse (リユース) ... 「くり返し使う」



今日からはじめよう！リユース行動13の習慣💡

買い物・サービスの利用のとき

- ☐ リペアショップを利用する
- ☐ リユースショップを利用する
- ☐ インターネットオークションを利用する
- ☐ 風呂敷を使う

地域や人とのやり取り

- ☐ 図書館を利用する
- ☐ いらなくなったものは必要な人にゆずったりする
- ☐ フリーマーケットやバザーを活用する

✓チェックリスト

家庭の中で

- ☐ 刃物や包丁は研ぎ直して使う
- ☐ 壊れたら修理や修繕して、長く使うことを心がける
- ☐ 空きびんや空き容器を保存容器として再利用する
- ☐ 金継ぎをする
- ☐ よごれた衣類は古布にして再利用
- ☐ 洋服をリメイクして長く大切に使う